



「西多摩の森林・林業」

東京都森林事務所長 岡田 義之

西多摩地域は、青梅林業地として、往時には薪炭及び木材の供給を担っていました。その後、戦前戦後の伐採等により大きく傷みましたが、地元の方々による植樹が行われ、更に、化石燃料への燃料革命に伴う広葉樹からスギ・ヒノキへの樹種更新が行われ、現在の森林の姿となっています。

元々、青梅林業は、小角材及び足場丸太等小径木を、植栽後三十年程度で伐採し供給していました。しかし、昭和三十年代以降、建築資材としての木材不足に対応するため外国からの木材輸入が開始され、その後は国産材より廉価であること等により外材が優位を占め、一方、国内森林資源保護のための鋼管足場の実用化が、小径木からの足場丸太の需要を狭め、現在、青梅林業は、木材の山元での価格が低迷していることから、伐採が進められない状況となっています。

木材価格の低迷は、伐採出来ないことによる森林の年齢構成の高齢への偏りに止まらず、昭和三十年代以降、建築資材としての木材不足に対応するため外国からの木材輸入が開始され、その後は国産材より廉価であること等により外材が優位を占め、一方、国内森林資源保護のための鋼管足場の実用化が、小径木からの足場丸太の需要を狭め、現在、青梅林業は、木材の山元での価格が低迷していることから、伐採が進められない状況となっています。

本年は、国連の「国際協同組合年」。西多摩建設業協同組合の更なるご発展を祈念しております。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

現在、森林・林業は大変厳しい状況ですが、循環再生可能な資源としての森林を、将来に亘り、木材供給源にとどまらず水源涵養をはじめとした様々な恩恵を途切れることなく供給出来るよう、本協同組合の皆様には、治山・林道事業等をはじめとする様々な事業を通じて森林の保全・利用へのご協力を御願いたします。

第1回 西建協 安全パトロール

奥多摩建設工業株式会社  
現場代理人（監理技術者）青木孝道

工事名称 御岳山（2）地区急傾斜地崩壊防止工事（その3-2）  
工 期 平成23年10月17日～平成24年5月31日  
工事箇所 青梅市御岳山地区 御岳山（2）地区  
発注者 東京都西多摩建設事務所

上記工事に於いて、平成24年4月18日に酒井副理事長様、他2名様の工事安全パトロールが実施されました。

工事内容は、延長24.7m、法長16m（角度45°）の法面の崩壊を防止する為に吹付法枠長296m7段、10列）にグラウンドアンカー45本をL=9～7m削孔（φ115）し、グラウトによって造成する定着部と吹付法枠の構造物を高強度の引張材で連結させ、引張力を利用して法面を安定させる工事です。

工事安全パトロール実施日は、グラウンドアンカーの施工中でした。

現場パトロール内容は、グラウンドアンカー削孔、プラント設備、材料置場、作業構台、作業通路及び階段の点検を実施。

安全書類は、工事安全衛生計画書（施工体系図、作業手順書、等）、日報、KY表、作業員名簿、有資格者表、持込機械表、等の点検を実施。

店社安全パトロールでなく、他方面よりの安全パトロールであった為に現場作業員は緊張していましたが指摘事項も無く終了しました。

西多摩建設業協同組合様の工事安全パトロール報告が西建協だより5月号に掲載されましたことを大変嬉しく思っています。

弊社は、奥多摩工業様、より全国にある現場及び工場で発生する災害速報が、全社員に配信されます。

災害は、人的要因による被災が多く当現場でも配信された災害事例を参考にして、法面からの滑落や足場からの墜落等、不安全行動の災害は、「絶対に起こさない」硬い信念を持って作業員全員が作業に従事しました。

当現場への運搬経路は、ヘリコプター及び軽ダンプ運搬しか有りません。地元の協力無しでは作業が進捗しませんでした。西多摩建設事務所及び青梅工区の担当者様が積極的に地元対策を行って頂いた結果、地元の御協力を得て工事を無事故で完了しました事に感謝しております。

ご挨拶 西建協・若手経営者の会代表幹事 武田 雅由（株式会社西武田組専務取締役）

去る五月三十一日の若手経営者の会通常総会におきましてご推挙頂き、代表幹事を仰せつかりました。歴代、代表幹事を勤め上げられた錚々たる方々の中、私の様なものが代表幹事を拝命するに当たり大変重責に感じていますが、会員の皆様のご協力を頂き微力ながら努めさせて頂きます。

現在の私達を取り巻く環境は、長引く不景気に伴い競争激化と低価格受注により厳しさが増すばかりです。この様な変動する環境の中、先行きの見えない不安に心のゆとりさえ奪って行きそうです。

そういった失われた秩序の中ではありませんが、私達はこの若手経営の会を通して親睦を図ると共に、互いを高め合い、また、同じ環境の下で境遇を分かち合える仲間として絆を深め、環境の変化に対応出来る会社作りの一役になればと考えています。

昨年の東日本大震災により防災に対する公共工事の認識が見直されつつあります。私達の地域においても山間部・河川と橋梁、市街地の構造物など、災害に対して危険な箇所は多くあります。その中で私達は地域に生き、有事の際は地元地域に貢献し、必要とされる企業・組合でありたいと思っております。今後、予想される大地震・気象変動による災害など、西建協を中心とした防災活動が期待されており、会員並びに組合員として取り組んで行く所存です。若手経営者の会では、皆様に為になるような技術講習会の実施や研修視察では今まで以上の研修、そして新規事業にも積極的に検討して行きたいと考えています。

現在、会員の多くの皆様は会社の経営者として、時

平成24・25年度（委員会名簿）

平成24・25年度（委員会名簿）				
委 員 会 委 員				
総務委員会	事業委員会	技術安全委員会	広報委員会	若手経営者の会
委員長 上坂健一 副委員長 柴田拓也	委員長 宮崎一二三 副委員長 大館貴之	委員長 武田雅由 副委員長 島田昌典	委員長 高丘長武 副委員長 戸高弘喜	代表幹事 武田雅由 副代表幹事 熊谷拓治 会計幹事 岡野恵之
委 員	委 員	委 員	委 員	幹 事
古屋英司 小河内建設㈱ 小高城司 ㈱村尾重機 小池啓太 小池建設㈱ 高木直哉 高木建設㈱	熊谷拓治 熊谷建設㈱ 市川 徹 奥多摩建設工業㈱ 土屋保明 土屋建設㈱ 戸谷幸道 成友興業㈱	鈴木 誠 鈴木土建㈱ 清水 誠 清水土木建設㈱ 井戸宗征 井戸鉄建㈱ 田村 聖 ㈱田村工務店 馬場英明 ㈱馬場組	酒井卓真 峰谷建設㈱ 秋葉貴晴 昭和建設㈱ 岡野恵之 ㈱岡野組 土屋龍生 ㈱土屋土建	柴田拓也 朝日建設㈱ 岩浪由和 岩浪建設㈱ 田村 聖 ㈱田村工務店 土屋保明 土屋建設㈱ 馬場英明 ㈱馬場組 監 事 清水 誠 監 事 小高城司

平成24年度「建設業労働災害防止対策実施事項」の概要

(215号より続き)

- (7) 不安全行動による労働災害防止対策の徹底
  - ①作業に適した保護具の着用、正しい使用の徹底
  - ②点検整備、合図（グーパー運動等）、確認、整理整頓の徹底
  - ③適切な安全標識の設置による注意喚起
  - ④作業計画・手順の周知徹底
  - ⑤現場巡視等における不安全行動防止の指示、指導の徹底
- (8) 熱中症予防対策の実施
- (9) 低層住宅建築工事における安全衛生対策の徹底
- (10) 交通労働災害防止対策の実施
- (11) 職業性疾病等予防対策の実施
- (12) 作業者の健康保持増進対策（メンタルヘルス対策を含む）の実施
- (13) 過重労働による健康障害防止対策等の実施
- (14) 快適職場指針に基づく快適な職場環境の形成
- (15) 労働災害防止大会等への参加を契機とした安全衛生意識の一層の高揚
  - ①各企業における安全衛生推進大会の開催
  - ②建災防本部が主催する全国建設業労働災害防止大会への参加

◎第28回 あきる野映画祭の開催

映像市

映画「五日市物語」の上映が決定！

期日 7月21日（土曜日）

場所 まほろばホール（五日市交流センター）

映画祭メインスクリーン

期日：7月26日（水）～29日（日）

場所：秋川キララホール

◎第37回はむら夏まつり

期日：7月28、29日（土・日） 両日とも15時から20時30分

会場 羽村駅東口・西口周辺

今年のテーマ「魅（みせる）」

羽村独自の民踊「人波踊り」、や阿波踊り、サンバショー、ステージショーなど、さまざまな踊り催し物あります。

◎第10回あきる野夏まつり

期日 8月4日（土）12時～21時（雨天決行）

場所 秋川駅北口駅前大通り周辺

今年も西建協（秋川流域委員会委員長 高丘長武）で模擬店を出店いたします。

大勢の組合員・賛助会員の皆様のご来店をお待ちしています

\* 西建協出店内容

生ビール・焼き鳥 他

\* 出店時間・12時～21時予定

\* 出店場所

（昨年と同じ）

西建協のぼり

あり

りそな銀行前

《昨年の模擬店写真》→



☆第64回青梅市納涼花火大会

8月4日（土）荒天順延

時間 19:30～20:40

場所 永山公園グラウンド

☆第35回奥多摩納涼花火大会

8月11日（土）荒天順延

時間 19:30～20:20

場所 愛宕山広場

知っておきたい 熱中症対策

◇予防のために守りたいこと

熱中症は、予防が大切です。しっかりと守れば、熱中症を起こす危険は低くなります。

- 暑さや湿度の高さに体がなれるまで、3～4日かかります。
- 体調管理をしっかり行いましょう。（睡眠不足、二日酔い、朝食を抜いた状態で現場に出るのは避けましょう）
- 汗を吸収しやすい下着、熱を反射する通気性のよい白い作業服を着用しましょう。
- 休憩は計画的に、涼しい場所でとりましょう。
- 暑いときには、のどがかわく前に水分をこまめにとりましょう。
- 水分だけでなく、塩分もとりましょう。（スポーツドリンクや0.1%程度の食塩水を用意しておきましょう。）
- めまい、筋肉痛またはこむらがりなど、軽症の症状が疑われたら休憩をとりましょう。
- 湿度の高い時の屋内作業でも熱中症をおこすことがあるので注意しましょう。
- 高血圧や心臓病、糖尿病、腎臓病で薬を飲んでいる人、太った人、普段あまり運動をしない人、そして高齢者は熱中症をおこしやすいので、特に注意しましょう。

6 月 事 業 報 告

- 8日 広報委員会 215号編集発行
- 13日 東京建設業協会 第9支部主催 講演会 参加  
会場：パレスホテル立川 午後4時30分
- 13日 三多摩建設業連合会 平成24年度総会 立川市内
- 15日 建災防東京支部西多摩分会 総会  
第一部 建設業店社安全衛生管理講習会
- 18日 正副理事長会・理事会
- 22日 秋川流域委員会

7 月 事 業 計 画

- 9日 技術安全委員会 24年度第1回
- 11日 若手経営者の会 24年度第1回役員会
- 12日 秋川流域委員会
- 13日 広報委員会 24年度第1回  
「西建協だより」8月号 広告募集中
- 17日 総務委員会 24年度第1回
- 17日 事業委員会 24年度第1回
- 18日 正副理事長会・理事会
- 27日 災害対策特別委員会 24年度第1回

◇日建学院青梅認定校（西建協）からのご案内◇

受講生募集案内

青梅認定校 2012年度開講講座

○2級建築施工管理技士コース（建設教育訓練助成金適用講座）

・講義日時

基礎講義 9月4日（火）～9月18日（火）

18時30分～20時00分 毎週 火・木

本講義 9月25日（火）～11月4日（日）

9時00～13時00 毎週 日

18時30分～20時 毎週 火・木

◎給水装置工事主任技術者 対策講座

・講義日程 8月1日（水）～10月17日（水）（予定）

毎週月曜・水曜 18:30～20:30

（曜日が変更の場合あり）

建設教育訓練助成金について

\* 4項目の要件が満たされる場合に支給されます。

\* 支給金額は、消費税を除いた受講料の50%（上限10万円）

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として青梅校を開講いたしますので、会員企業の皆様からの受講問合せ（受講申込）等の連絡をお待ちしております。

\* 詳細説明は随時致します。

\* 先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先

青梅校（西建協）事務局 0428-22-6245 石川

日建立川校 042-527-3291 担当：澤田